



お問合せ先

埼玉県県民生活部 共助社会づくり課

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1
TEL 048(830)2828 FAX 048(830)4751
E-mail a2835-03@pref.saitama.lg.jp



令和6年度事業報告書

笑顔つながる 寄附プロジェクト
埼玉県NPO基金
埼玉県特定非営利活動促進基金

埼玉県NPO基金ニュース

SDGsの視点を持ち、地域の課題に取り組むNPOを応援



埼玉県マスコット
コバトン&さいたまっち

彩の国  埼玉県

令和6年度 埼玉県NPO基金寄附者のご紹介

感謝状の贈呈式

※贈呈日順・敬称略

◆埼玉県浦和競馬組合



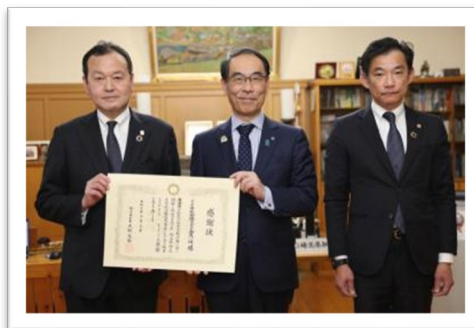
◆明治安田生命保険相互会社



◆株式会社小山本家酒造



◆JSA中核会埼玉ブロック



◆株式会社富士薬品



◆株式会社ソニックフロー



◆第一生命保険株式会社 大宮支社



◆一般財団法人 さいたま住宅検査センター



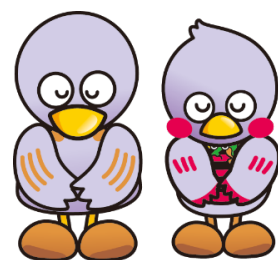
◆埼玉県遊技業協同組合



◆ウエルシア薬局株式会社



多大なるご支援をありがとうございました



令和6年度 寄附合計額

11,437,741円

令和6年度寄附者一覧

※ 希望者のみ掲載
※ 五十音順・敬称略

企業・団体の皆様

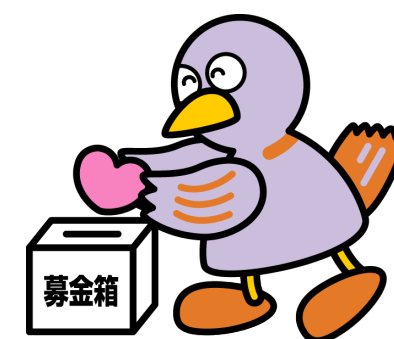
一般財団法人タイム技研社会貢献委員会
一般社団法人埼玉県医師会
大蔵屋商事株式会社
株式会社東和プロセス
公益社団法人全日本不動産協会埼玉県本部
国際ロータリー第2570地区
国際ロータリー第2770地区
嵯峨野株式会社
東京麒麟ビバレッジサービス株式会社
ネッツトヨタ東埼玉株式会社
リコージャパン株式会社埼玉支社

個人の皆様

丹羽 公男

コバトンリサイクル募金にご参加いただいた皆様

御協力ありがとうございました



県民の皆様には、日頃共助社会づくりの推進に御理解を賜り、厚く御礼申し上げます。
本県では、埼玉県NPO基金を平成16年度に設置して以来、NPOの自発的・継続的な活動を支援するため、皆様からの御協力によりNPOの助成事業を実施してまいりました。令和6年度は38件の御寄附をいただきました。寄附者の皆様に深く感謝いたします。

私たちは今、「人口減少・超少子高齢社会への対応」など、時代の転換期における歴史的な課題に直面しています。

社会の在り方が変化し、多種多様な価値観が広がる中で、あらゆる人に居場所があり、活躍でき、安心して暮らせる「日本一暮らしやすい埼玉」を実現していくためには、保健・医療・福祉の増進やまちづくり、環境保全などの、SDGsの視点を持ち、地域課題の解決に取り組むNPOの活動は、必要不可欠です。

この令和6年度事業報告書「埼玉県NPO基金ニュース」は同基金を活用して実施した活動の成果をまとめたものです。この報告書を通じて、NPOの活動に関心を持ち、趣旨に御賛同いただければ幸いです。

今後ともNPOの活動がますます活発になるよう、皆様の一層の御支援と御協力を心からお願い申し上げます。



埼玉県知事 大野元裕

令和6年度 埼玉県NPO基金助成事業のご紹介

NPO基金を活用し、令和6年度は合計22のNPO法人に助成しました。

SDGs推進事業

NPOならではの視点を持ちながらSDGsを推進し、地域課題の解決に取り組む活動に対して助成

法人名	採択事業名【応援名称】	分野
特定非営利活動法人 アシストさいたま	子供の笑顔のための地域事業！（学習支援や水泳指導ですべての人の心を豊かに） 【株式会社エコ計画】	人間
NPO法人 子ども地域ネットワーク所沢	学生活動支援	人間
特定非営利活動法人 リンク リライアンス	障がい者の『やりがい・働きがい・生きがい』支援 【埼玉県浦和競馬組合 社会貢献活動】	人間
特定非営利活動法人 文化部活動の地域移行支援 ネットワーク	文化部の地域移行に向けた指導者人材発掘事業	人間
特定非営利活動法人 リバリューライフ	対話の実践と対話を活用したひきこもり等支援	人間
特定非営利活動法人 あいアイ	障害者の描いた絵画作品を使った持続的な自立支援活動	人間
特定非営利活動法人 彩の国キッズ&ファミリー車いすスポーツ協会	車いすバスケットボール競技支援事業	人間
特定非営利活動法人 マナビダネ	不登校の子どものための学びの土台をつくるフリースクール事業 【明治安田「地元の応援募金」】	人間
NPO法人 ラパン	健康で文化的な生活を送るための体験学習事業 【埼玉県浦和競馬組合 社会貢献活動】	人間
特定非営利活動法人 アイサイトさいたま	目が見えない人が言葉と指先で見えない初心者に教えるスマホ教室	豊かさ
特定非営利活動法人 奥武蔵ピースラボ	日高市、その周辺における里川、里山の保全活動 【金紋世界鷹 みどりと川の再生支援寄附】	地球
特定非営利活動法人 アグリドッグレスキュー	子どもたちに犬の適正飼養を伝え、保護犬のいない世界を作る啓もう活動 【株式会社ソニックフロー】	地球
特定非営利活動法人 百年の森づくりの会	水を育む山への恩返し 荒川源流域での森づくりと広報活動 【金紋世界鷹 みどりと川の再生支援寄附】	地球
特定非営利活動法人 くまがやおもちゃ病院	太陽エネルギーの理解と太陽光で動くロボット工作教室 【株式会社富士薬品】	地球
NPO法人 エコ.エコ	自然理解の輪を広げる活動 【株式会社富士薬品】	地球
特定非営利活動法人 環境教育ネットワークたねのもり	ノイホーフ南埼玉へようこそ！～自然栽培がつなぐ環境教育の輪～	地球
特定非営利活動法人 チーム東松山	能登半島地震緊急支援プロジェクト 【JSA中核会埼玉ブロック】	平和
特定非営利活動法人 こどもエコクラブ飯能W	地域で小学生の放課後居場所づくり ～もしも学校で災害がおこったら～	平和
NPO法人 yosuga	社会貢献団体へのIT支援活動 【明治安田「地元の応援募金」】	パートナーシップ
特定非営利活動法人 みんなで元氣	わこう銀色プロジェクト	パートナーシップ

自立促進事業

SDGs推進事業のうち、事業収入による運営へ再構築することで体制強化を図る新たな事業に対して助成

法人名	採択事業名【応援名称】	分野
特定非営利活動法人 猫の里なごの家	上尾市 尾山台団地および周辺住民を対象とした地域食堂の運営	人間
特定非営利活動法人 霜里学校	インバウンド向け 小川町魅力体験ツアーの開発と基盤整備 【一般財団法人さいたま住宅検査センター 住まい・まちづくり支援寄附】	豊かさ

※「応援」とは、一定額以上の寄附をした個人・団体が企業名・プロジェクト名等を明示しNPO活動を応援するものです。

SDGs推進事業・人間分野

応援：株式会社エコ計画

事業名 ▶ 子供の笑顔のための地域事業！
（学習支援や水泳指導ですべての人の心を豊かに）
法人名 ▶ 特定非営利活動法人アシストさいたま



活動内容

子どもの健全育成のための活動(英語教室)に加え、子どもの居場所づくり、学習補助、地域社会の健康推進事業(高齢者に対する体操教室の実施)を行っております。
子どもの健全育成のための活動である英語教室においては、ハロウィンなどのイベントを楽しんでもらうことに加え、実用英語技能検定の準会場として指定を受け、さらには実用英語協会パートナー校の認定を受けました。地域に根付いた活動をし、地域の子どもたちの利便性を向上させるために尽力しています。

事業取組

物価の上昇など、経済格差のしわ寄せは子どもにのしかかってきているため、教育などで子どもたちをサポートしながら親の負担も軽減していくための活動を行いました。具体的には継続的な学習支援活動、水泳教室、工作教室を開催しました。
学習支援活動においては、個別指導を行いました。教育・学習格差が特に出ている英語、算数、数学の学習希望が多かったです。気軽に相談できる場所としての居場所づくりも併せて行いました。
海なし県さいたま市における水泳授業は年々減り続け、泳げない子が増える中、市民プールさえも奪われ、泳げるようになる機会を失っているため、地域の課題として水泳教室は必要不可欠な活動だと実感しました。初心者を優先に募集をかけましたが、多くの問合せがありました。近隣だけでなく、埼玉県内の多くの場所からたくさんの方々が参加してくれました。

事業成果

学習支援教室においては大変好評をいただき、予定回数では対応しきれず、開催日以外も希望に沿って行いました。自習室難民となっている中高生の話を聞き、自習室として部屋を開放することになり、継続中です。自習しにくる子だけではなく、悩み相談など居場所としての役割も果たしていました。水泳教室の開催については、地域のサークルと連携したことにより、一日で泳げるようになった子や水が怖くなくなった子など、感謝の声をたくさんいただきました。
工作教室というイベントを行うことで、活動を身近に知っていただくことができました。今後も地域活動として継続していかなければならないと思います。

総事業費 612,652 円

助成額 500,000 円

SDGs推進事業・人間分野

事業名 ▶ 学生活動支援
法人名 ▶ NPO法人子ども地域ネットワーク所沢



活動内容

子どもの声を聞いて子どもの事を考えて行動できる地域を目指しています。
所沢市と周辺のお子さんを対象に、子どもと保護者の不登校支援、学生の居場所支援、地域活動の支援を行っています。

事業取組

外部活動である「あかねの風保育園夏祭り」「小手指公民館分館文化祭」「新所沢フェスティバル」「こぼと児童館Xmasフェスティバル」は地域の方からお声がけいただき、高校生が出張で地域交流ができる企画をしました。「夏の勉強会」は進路や勉強に悩んでいる学生を対象に実施しました。
内部活動は「保護犬」「手品」「広島原爆」「お化粧」などを外部講師へ依頼しました。小中高大学生が共に学び、フラットな関係性を築くことができました。

事業成果

100名以上の学生が企画に携わり、700名以上の来客がありました。
家庭の悩みを学生が話してくれ、行政機関や支援へ繋げることができました。
今後、更なる事業の拡大を計りながら、丁寧な関わりを保てるようにしていきます。

総事業費 564,557 円

助成額 500,000 円

SDGs推進事業・人間分野

応援：埼玉県浦和競馬組合 社会貢献活動

事業名 ▶ 障がい者の『やりがい・働きたい・生きがい』支援

法人名 ▶ 特定非営利活動法人リンク リライアンス



活動内容

障がい者の工賃が著しく低い実態を改善するため、日本の伝統文化のひとつである「折り紙」製品の製作・販売を通じて障がい者の仕事を拡充、障がい者の『やりがい・働きたい・生きがい』づくりを支援しています。

事業取組

①オリジナルのガチャ販売機を2台追加購入し、現状の浅草、浦和競馬場に加え新たに栃木県日光への設置が決定。また、今年のNHK大河ドラマ「べらぼう」の地元吉原のPR館「耕書堂」にも1年間の設置が決まり、商品拡充のため新たなB型事業所への発注も開始しました。

②地域の川口たたら祭り、市産品フェアに加えてSAITAMA社会貢献プロジェクトの紹介で「福祉マーケット」にも出店し、他NPO、企業との接点拡大も図りました。

事業成果

地域の催事、イベントの積極出店はもちろん、今後もガチャ販売機のさらなる設置拡大でマンパワーに頼らない販売体制を強化、障がい者就労支援の認知、理解促進、販売量の拡大を図りたいと考えています。

総事業費

1,010,265 円

助成額

500,000 円

SDGs推進事業・人間分野

事業名 ▶ 文化部の地域移行に向けた指導者人材発掘事業

法人名 ▶ 特定非営利活動法人文化活動の地域移行支援ネットワーク



活動内容

「部活動の地域移行を大人にとっても子どもにとっても良いものにした」との思いから音楽家有志により設立、情報交換ができるオンラインイベントの開催、小学生から参加できる市民楽団の運営などを行っています。

事業取組

適切な問いかけによって相手自らの考える力を引き出すコミュニケーションスキル「コーチング」の講座を文化系サークルに所属する社会人、あるいは指導者を対象とする大学生を対象として県内5か所の会場で開催しました。

部活動の現場を熟知するコーチング有資格者が講師を務めるとともに現役の部活動指導員がスタッフを務め、各回終了後には各地域の人材バンクの紹介や相談、参加者同士でも情報交換が出来る自由時間を設けました。

事業成果

大学生からシニア世代まで幅広い世代の参加者が集まり、参加者の主体性を育むコミュニケーションの実践練習を行うことができました。

今後は社会人のサークルや団体に向けた出張講座などの企画も検討したいです。

総事業費

578,027 円

助成額

500,000 円

SDGs推進事業・人間分野

事業名 ▶ 対話の実践と対話を活用したひきこもり等支援

法人名 ▶ 特定非営利活動法人リバリューライフ



活動内容

私たちは、引きこもり・生活困窮者・障害者などの人々に対し、その人自身がすでに有している力を価値化していく支援活動を行い、その存在価値を高め、共同創造を進め、地域共生社会の推進に寄与することを目的として活動しています。

事業取組

①オープンダイアログといった対話の手法を地域に広め、安心して話せる場の構築を目指しました。毎月1回「オープンダイアログ実践勉強会」を開催し、様々な立場の延べ50名にご参加いただきました。また、現在支援に従事している方向けに、精神科医でオープンダイアログトレーナーでもある森川すいめいさんをお招きして拡大実践勉強会も開催し、20名にご参加いただきました。

②不登校や引きこもりの経験を今困っている人たちに伝えるためのリカバリーストーリー動画の制作を行いました。3名の体験をリカバリーストーリーとして合計4本の動画を作成し当法人のホームページ及びyoutube、Instagramにて公開しました。

事業成果

オープンダイアログ実践勉強会では、参加者から対話の重要性や、対等・水平である対話の手法の必要性などについて多く語られ、継続してオープンダイアログ実践勉強会に参加される方も多く、その必要性については一定地域に広まりつつあると感じています。リカバリーストーリー動画は普段あまり聞くことがない不登校や引きこもりの体験談とその後についてのとても貴重な話であり、現在不登校や引きこもりで苦しんでいる人も多様な生き方が出来る事を知ってもらえる機会となっています。

総事業費

337,975 円

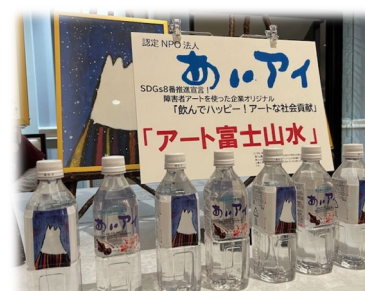
助成額

284,000 円

SDGs推進事業・人間分野

事業名 ▶ 障害者の描いた絵画作品を使った持続的な自立支援活動

法人名 ▶ 特定非営利活動法人あいアイ



活動内容

障害を持つアーティストが描く作品は、どれも独自の個性にあふれています。私たちは、彼らの特別な才能を活かした「創造活動による経済的自立」を実現することを目的に日々活動を続けています。

事業取組

絵画は日常生活に必須のものではないため、絵を描くだけで自立するのはとても難しいことです。そこで、彼らが経済的に自立できるよう継続的に利用される商品を開発することを軸に、次の3つの事業を行いました。

①彼らの作品を多くの人に知ってもらうため、「HPに作品ギャラリーを追加」
②継続支援してもらうため「作品レンタル事業を開始」
③企業マインドを自然な形でPRしてもらう「アート富士山水の開発」

事業成果

ホームページに作品のギャラリーを追加したことでお問合せも増え、作品のレンタル事業や来客用天然水についても少しずつ成約を頂いております。今後、他団体との協業など活動を広げて行きたいと考えております。

総事業費

678,909 円

助成額

500,000 円

SDGs推進事業・人間分野

事業名 ▶ 車いすバスケットボール競技支援事業

法人名 ▶ 特定非営利活動法人彩の国キッズ&ファミリー車いすスポーツ協会



活動内容

老若男女・障がいの有無に関係なく参加できるパラスポーツ体験、車いす体験会等を企画・運営し、誰もが楽しく参加できる環境を創出しています。また、学校からの依頼により、車いす体験会や講演会も行っています。

事業取組

月1回ペースで、障がい者スポーツ体験、車いす体験イベント等を運営・企画し誰もが楽しく参加できる活動を行いました。
上記の活動の他に、学校などで障がい者スポーツ体験会や障がいのあるメンバーの講演会などを実施し、当事者のリアルな声を発信しました。
また、こうした活動を多くの人に広めるために、ポスターやチラシを配布するなど広報活動にも注力しました。

事業成果

月1開催の体験会では、総勢73人が参加しました。地域のご家族や子どもだけでなく、片道1時間以上かけて参加してくれる障がい者の方や福祉を学ぶ学生ボランティアも参加しました。学校でのイベントも3回開催しました。

総事業費

500,214 円

助成額

500,000 円

SDGs推進事業・人間分野

応援：明治安田「地元の応援募金」

事業名 ▶ 不登校の子どもたちの学びの土台をつくるフリースクール事業

法人名 ▶ 特定非営利活動法人マナビダネ



活動内容

特定非営利活動法人マナビダネは、不登校の子どもたちが安心して学び、自分らしく成長できる場を提供するため、フリースクールを運営しています。体験活動や学習支援を通じて、子どもたちが学ぶ楽しさを実感し、社会とのつながりを持てるよう支援しています。

事業取組

本事業では、週3回のフリースクールを運営し、不登校の子どもたちに安心して過ごせる学びの場を提供しました。助成金を活用することで、学習支援の充実を図り、学びへの意欲を引き出すサポートを強化しました。また、地域との連携を深め、大学生との交流や体験活動の実施により、子どもたちの興味関心を広げる機会を増やしました。保護者支援にも力を入れ、情報提供や相談の場を設けることで、家庭での学びのサポートにつなげました。

事業成果

子どもたちが学びに向かう意欲を持ち、社会とのつながりを広げる機会が増えました。今後は受益者負担を調整しながら寄附や支援を拡大し、持続可能な運営を目指します。学習支援の質向上と拠点の確保も検討していきます。

総事業費

1,584,282 円

助成額

500,000 円

SDGs推進事業・人間分野

応援：埼玉県浦和競馬組合 社会貢献活動

事業名 ▶ 健康で文化的な生活を送るための体験学習事業

法人名 ▶ NPO法人ラパン



活動内容

NPO法人ラパンは、子どもから大人まで、誰もが健康で文化的な生活を送り、心豊かな毎日を楽しめるように、文化活動・スポーツ活動、趣味、レクリエーション活動、ボランティア活動などを通じて、学ぶ機会や健康的な体力作りの機会を提供しています。

事業取組

文化活動としては、①体験型学習イベント(化石発掘体験、火おこし体験)、②真珠を使ったワークショップ、スポーツ活動としては、プールや海での水泳練習会を開催しました。
また、草加市の特定非営利活動法人からの企画協力依頼を受けて、草加市の地域活性化と文化活動への啓発を目的とした「本陣文化祭」という企画を立ち上げました。このイベントは、草加市で活動している市民団体の活動発表の場として室内楽や殺陣の披露、茶道体験などのプログラム、健康セミナーや骨密度計測の他、消防署との合同企画として「泳がない水泳教室」と「水辺の危険性と水難対策」の講座を開催しました。

事業成果

昨年の越谷市市民活動支援センターや特定非営利活動法人今様草加宿に続き、こしがや市民活動連合からも協働企画依頼がありました。またイベントを重ねる毎に、新規参加者やリピーターも増えつつあることから、当法人の事業には潜在的な需要があると再認識しました。
これまで以上にイベント開催情報の周知徹底を図り、受益者の増加とイベントの活性化を実現したいと考えています。

総事業費

447,272 円

助成額

306,000 円

SDGs推進事業・豊かさ分野

事業名 ▶ 目が見えない人が言葉と指先で見えない初心者に教えるスマホ教室

法人名 ▶ 特定非営利活動法人アイサイトさいたま



活動内容

視覚障害者の困り事は移動と情報です。当法人はその解決を目指し、①スマホ教室②移動ワークショップ③タンデム自転車普及④誰もが参加できるカフェ⑤視覚障害・ロービジョンに関するあらゆる相談への対応を行っています。

事業取組

スマホは社会生活において必携の具となっています。画面を見て操作することができない視覚障害者の使用率が極めて低い中、スマホを使用した経験のない視覚障害者を対象に、題記の教室を計12回行いました。音声と指での操作に熟達した当事者講師が、同じ視覚障害の受講者各々のニーズに対応して、わかりやすい言葉で指導、マンツーマンで行う全国的にも稀な教室は大好評、好評価を受講者全員からいただくことができました。

事業成果

スマホ操作だけでなく、消極的だった受講者が、受講後には新たなことにも取り組みたいと前向きになられたことが大きな成果であり、今では視覚障害者の大半を占める中高年の中途失明者のQOL向上に今後も努めます。

総事業費

520,600 円

助成額

484,000 円

SDGs推進事業・地球分野 応援:金紋世界鷹 みどりと川の再生支援寄附

事業名 ▶ 日高市、その周辺における里川、里山の保全活動

法人名 ▶ 特定非営利活動法人奥武蔵ピースラボ



活動内容

私たちは、日高市を中心として主に環境保全活動と平和維持活動を実施するNPO法人です。環境保全活動は、主に里山での活動と里川での活動に分けられ、平和維持活動では、戦争体験記の保存事業を実施しています。

事業取組

今回の助成金では、環境保全の活動を実施いたしました。
①里山での活動
里山の整備、シガラ作りWSの開催、トレイルカメラによる野生動物の調査観察、日本ミツバチの巣箱の整備、清掃、ひ・まわり探検隊での「ハチ宿」作成
②里川での活動
ガサガサによる高麗川の水生生物調査、高麗川のリバーコーミング、ひ・まわり探検隊での「ガサガサ体験」、子どもたちを対象としたピストン釣り体験、高麗川、湧水の水質調査

事業成果

里山の活動では、ナラ枯れ防止の効果や、日本ミツバチの保全に活動の効果が見られました。里川の活動では、地域の子どもたちと共に貴重な高麗川の自然を体験することができました。この活動は、今後も継続して実施したいです。

総事業費

501,563 円

助成額

484,000 円

SDGs推進事業・地球分野 応援:株式会社ソニックフロー

事業名 ▶ 子どもたちに犬の適正飼養を伝え、保護犬のいない世界を作る啓もう活動

法人名 ▶ 特定非営利活動法人アグリドッグレスキュー



活動内容

不遇にも人の身勝手に殺処分される犬を1頭でも多く救いたいという想いから、千葉、埼玉、東京、神奈川、茨城の動物愛護センターより犬を引き取り新しいご家族様に命を繋ぐ活動を行っています。

事業取組

令和4年度の犬の殺処分数は約2,434頭。「飼えなくなった」「アレルギーが出た」など人間の都合で捨てられる犬たちを、我々保護団体がレスキューしてきましたが、保護犬が生じる原因の一つが、適正飼養されないことにあると考えています。学校でのワークショップやイベントでのパネル展示等を通じて中高生、大人まで幅広い世代に犬の適正飼養を考えてもらい、動物と人間の共生社会をつくることを伝える啓もう活動を実施しました。

事業成果

保護犬とのふれあいと、グループワークを組み合わせたワークショップでは、小学校低学年の子も高学年の子と一緒に犬の命について考えることができました。次年度は夏休みの自由研究につながる企画に進化させていきたいと考えています。

総事業費

560,393 円

助成額

500,000 円

SDGs推進事業・地球分野 応援:金紋世界鷹 みどりと川の再生支援寄附

事業名 ▶ 水を育む山への恩返し 荒川源流域での森づくりと広報活動

法人名 ▶ 特定非営利活動法人百年の森づくりの会



活動内容

2000年に任意団体として設立し、その後法人化したNPO法人です。「水を育む山への恩返し」をコンセプトに、秩父を中心に水源林を守る活動をしています。広葉樹約7,000本の植樹、森や秩父に関する講演会や子ども達の森林体験会を開催しています。

事業取組

荒川最大の水源林を有する和名倉山では、植林地の見守りと同時に残置カメラで生態系のデータを収集しました。
長瀬宝登山では、花咲く森づくりのため植林したサクラ、ツツジ類の下草刈りを実施しました。
三峯神社に近い旧大滝小学校三峰分校で子供達の宿泊型の森林体験学習会を実施しました。
さいたま市見沼たんぼの首都高ビオトープで見学と生態系保全活動を実施しました。
これらの活動を広報誌やホームページに掲載しました。

事業成果

和名倉山や宝登山を中心に植えた苗の生長を見守りながら、鹿害防止や下草刈りの作業を続け、百年のスパンで森づくりを継続すると共に、次世代へのバトンタッチで子ども達の森林体験も充実させたいです。

総事業費

535,649 円

助成額

482,000 円

SDGs推進事業・地球分野 応援:株式会社富士薬品

事業名 ▶ 太陽エネルギーの理解と太陽光で動くロボット工作教室

法人名 ▶ 特定非営利活動法人くまがやおもちゃ病院



活動内容

2018年6月にくまがやおもちゃ病院として活動を開始し、2024年1月に特定非営利活動法人となりました。「おもちゃの修理」や「工作教室、実験教室」などの活動で、ものを大切にするこころの醸成、ものづくりの楽しみ・科学に対する興味関心の醸成を目的としています。

事業取組

光エネルギーが電気エネルギーに変わり、運動エネルギーになることを体験し、エネルギー変換について、工作を通して学びました。
小型太陽光パネルを用い、光エネルギーがどのようなものかを学び、発電について体験しました。光エネルギーで動くバタ型ロボットを組み立てて、太陽電池、モーター、機械的構造の動作機構等を理解しました。室内で仕上がったロボットで照明を利用して競争し、結果として得られる違いについて考察しました。

事業成果

夏と冬の2回の開催で、参加者は小学生親子対象24組でした。アンケート結果から、全般的に充実した機会となり、目的とした到達点をに達することができました。今後も継続した取組を検討しています。

総事業費

224,781 円

助成額

200,000 円

SDGs推進事業・地球分野

応援：株式会社富士薬品

事業名 ▶ 自然理解の輪を広げる活動

法人名 ▶ NPO法人エコ.エコ



活動内容

2012年12月から活動を開始し、耕作放棄地の保全活動や、動植物の保護活動、自然理解の輪を広げる活動を行っています。2025年現在、環境省「見沼田圃地域生物多様性推進事業」をさいたま市と調査会社とエコ.エコの3団体で実施中です。

事業取組

専門家によるクモの観察会は、暑い夏に実施したので、めずらしいクモなどを観察できました。バッタ選手権は、クルマバッタモドキが46.5m飛び、子どもたちは大喜びでした。秋の昆虫観察会は大きなお腹のオオカマキリなどを観察し、冬には卵で越冬することを学びました。日本では環境のゲームやグッズが少ないので、遊びながら自然を理解してもらえるバイオミクリー（生物模倣）カードを作成しました。環境講演会では参加者にカードゲームを楽しんでいただけました。

事業成果

専門家とともに観察したことは、保全活動にも活かせることがあり、参加者だけではなく、スタッフも多くを学びました。バイオミクリーカードは講演会で好評だったので、自然理解のゲームなども作りたいと考えています。

総事業費

656,612 円

助成額

490,000 円



SDGs推進事業・地球分野

事業名 ▶ ノイホーフ南埼玉へようこそ！～自然栽培がつなぐ環境教育の輪～

法人名 ▶ 特定非営利活動法人環境教育ネットワークたねのもり



活動内容

お米作りやイベント開催を通して子どもから大人までのコミュニティ・郷土教育の実践の場を作っています。また、森のようちえんやツリークライミング事業など自然の中で行う体験的な環境教育活動を行っています。

事業取組

地域の農家の後継者不足により増加する耕作放棄地の再生と、自然農法の知識技術の学び合いを目的とした活動を実施しました。具体的には、田んぼのワークショップや自然養鶏（庭先養鶏）のイベントなどを開催し、農家ではない人も農作に携われる方法を模索し、持続可能な社会（SDGs）を構築するための選択肢を増やす、といった活動を行いました。

事業成果

イベント型の活動が最も人気であり、親子連れ参加が多くみられました。参加者の中には家族で畑を借りて家庭の分の作物を収穫するといったご家庭もありました。参加者同士興味のある分野でコミュニティが生まれたり、世代を超えた関わりが形成されたことで安心感のある居場所になりました。活動を応援してくださる会員も増え、今後は認定NPO法人を目指し、より信頼できる団体となるよう発展させたいと考えています。

総事業費

462,847 円

助成額

338,000 円



SDGs推進事業・平和分野

応援：JSA中核会埼玉ブロック

事業名 ▶ 能登半島地震緊急支援プロジェクト

法人名 ▶ 特定非営利活動法人チーム東松山



活動内容

2012年に設立し、①東松山市との協働による環境まちづくり、②拠点としてのコミュニティカフェ開設、③東日本大震災の災害支援の3事業を実施してきました。現在は上記3事業に加え、④災害支援、⑤社会福祉事業も実施しています。

事業取組

能登半島地震を受けて2月から珠州市・輪島市を訪れ災害ボランティア活動を行いました。被災地は交通インフラの破壊等で当初から復旧に遅れが見られました。今回、被災地での活動と並行して、埼玉にて能登半島地震支援の機運醸成や物産販売による事業者支援、輪島塗・珠洲焼等の伝統産業復活のための支援等を目的として、能登応援チャリティイベントや災害ボランティア養成講座、現地報告会を開催しました。

事業成果

能登半島地震の報道が減るなか、定期的なチャリティイベントや報告会を通じて、災害の風化を防ぐとともに被災地の復旧・復興を進めるための体制づくりができました。また、埼玉での防災・減災の取組も進められました。

総事業費

335,729 円

助成額

270,000 円



SDGs推進事業・平和分野

事業名 ▶ 地域で小学生の放課後居場所づくり
～もしも学校で災害がおこったら～

法人名 ▶ 特定非営利活動法人こどもエコクラブ飯能W



活動内容

当法人では子どもと女性の居場所づくりをしています。現在は小学生の放課後の居場所づくりを飯能市内2校で月に1度実施し、また児童養護施設での学習支援もしています。長期休暇中の体験学習にも力をいれています。

事業取組

飯能市内2校で、放課後、児童が下校せず小学校に留まり17時まで過ごす放課後居場所づくりを実施しました。合わせて、もしもの緊急事態時に備えてもらいたい学習を行っています。人と人が助け合い協力し合う活動を実施しました。
①自分の身体の守り方（6月24日）
②暑さ対策（7月1日・9月30日）
③段ボール家作り（9月2日・11月25日）
④SDGsのお話（10月7日）
⑤防災講座（10月28日・12月2日）
⑥認知症講座（11月11日）
⑦簡単な調理法（12月16日）
⑧車椅子体験（1月27日）
⑨餅つき（2月3日）

事業成果

人と人がつながる「場」を創設できました。子ども達は楽しみながら「もしもの時の知識」が身に付きました。学生スタッフに小学生と関わる機会を提供できました。今年度、協力者が増えたため、今後の活動の展開について話し合いを続けていきます。

総事業費

533,797 円

助成額

426,000 円



SDGs推進事業・パートナーシップ分野 応援：明治安田「地元の応援募金」

事業名 ▶ 社会貢献団体へのIT支援活動

法人名 ▶ NPO法人yosuga



活動内容

ITを活用して、社会に貢献する団体の活動を支援しています。
各団体が活動に専念し、効果的に社会貢献が行えるよう、ITによる業務負担の軽減や効率化を図ります。

事業取組

①子どもの居場所づくり支援
・子ども達が触れるITデバイス環境の定期メンテナンス
・施設の利用予定やホームページの更新
・講座・イベントのチラシ制作・印刷発注
②就労支援
働きたくても働けない若者がITの仕事にチャレンジするワークショップを開催し、事業者や他のNPO団体が抱えるIT業務を切り出して、要件把握から制作・納品までを体験してもらいました。

事業成果

①子どもの居場所づくり支援
・子どもが安全にITに触れITへ興味を持つきっかけやリテラシーの醸成に貢献しました。
・運営の一助を担い、業務負担軽減と活動の効率化を図りました。
②就労支援
参加者がやりがいや達成感を感じ、社会と関わりを持つ一歩を踏み出す機会を提供しました。
他の団体から必要とされる限り、活動を継続させたいです。

総事業費 484,166 円

助成額 271,000 円

SDGs推進事業・パートナーシップ分野

事業名 ▶ わこう銀色プロジェクト

法人名 ▶ 特定非営利活動法人みんなで元気



活動内容

地域で長く元気に暮らすことを目的として、介護予防の考え方を取り入れた活動を会員だけでなく、広く地域の高齢者に向けて行っています。また、高齢者のできることを地域に活かし、多世代との繋がり作りを行っています。

事業取組

高齢者が作った新聞紙のゴミ袋を自分以外の誰かに使ってもらうという取組で、市が課題とする「ゴミの分別推進並びにゴミの削減」に協力しており、高齢者の生きがい作りや健康維持にも繋がっています。
分別用や生ゴミ用などの各種ゴミ袋を公共施設で継続配布する他、市主催の祭りやイベントでも配布するなど幅広く活用しており、自分達にできるSDGsについての気づきや行動にも繋がっています。

事業成果

若い世代からも活動への関心が寄せられており、フレイル予防としての役割も担っているこの活動は、今後も、自治会や地区社協、地域包括支援センターなどと連携しながら継続したいと考えています。

総事業費 242,082 円

助成額 217,000 円

自立促進事業・人間分野

事業名 ▶ 上尾市 尾山台団地および周辺住民を対象とした地域食堂の運営

法人名 ▶ 特定非営利活動法人猫の里なごの家



活動内容

伊奈町を中心に、人と猫の共生を目指し、啓発活動・野良猫のTNRm(捕獲・不妊去勢手術・元の場所に戻す・戻した後の管理)、行政からの依頼によるブリーダー廃業や多頭飼育崩壊現場からのレスキュー活動を実施しています。

事業取組

多頭飼育崩壊や動物虐待の背景となっている生活の困窮や社会的孤立を未然に防ぐ取組の一つとして、尾山台団地内「地域食堂」を運営しています。看板や内装のリニューアルと共に調理機器の購入による提供メニューの更新など、誰もが来店しやすい雰囲気づくりを行いました。
また、テイクアウトの惣菜販売や地域で実施されるマルシェなどのイベントに参加し、食事の提供と合わせて啓蒙活動や保護猫の里親募集を実施しました。

事業成果

これまで来店がなかった子育て世代などの利用が見られるようになりました。団地内に加え周辺地域からの来客も増え、来客数・客単価ともに上がってきているため、自販機を導入しサービス提供時間を長くしたいです。

総事業費 586,748 円

助成額 500,000 円



自立促進事業・豊かさ分野

応援：一般財団法人さいたま住宅検査センター
住まい・まちづくり支援寄附

事業名 ▶ インバウンド向け 小川町魅力体験ツアーの開発と基盤整備

法人名 ▶ 特定非営利活動法人霜里学校



活動内容

下里分校廃校後、分校管理および地域の課題解決団体として平成24年に設立しました。下里地区をフィールドとして有機農業普及事業を開始し、平成26年より小川町移住サポートセンター事業を、令和2年より小川町観光案内所事業を行っています。

事業取組

①有機農業に触れ、風土を体感できるエコロジカルな自転車ツアーのトライアルと検証を実施しました。実施の過程で専門家による案内及び語学研修を実施し人材を育成しました。また、コース開発と合わせ、ガイドマップ等の資料制作を行いました。
②誘客力のある企業と協働で開発する小京都バスツアーのトライアルと検証を実施しました。

事業成果

①エコロジカルな自転車ツアー：適期の検証および安全なルート開発ができました。今後は通訳やガイドを付けるツアーと個人が自立的にアプリ等を活用して楽しめるツアーの両方を観光案内所で紹介していきます。
②小京都バスツアー：イーグルバス・イーグルトラベルとの関係性構築ができました。定期実施を目指しコミュニケーションをとっていく方針です。

総事業費 730,000 円

助成額 500,000 円



SAITAMA社会貢献プロジェクト

埼玉県では、県内の企業・団体の皆様の社会貢献活動を応援する「SAITAMA社会貢献プロジェクト」に取り組んでいます。

このプロジェクトでは、企業・団体の皆様の社会貢献活動を県ホームページで広く発信し、きらりと光る、地域を元気にする活動に取り組む企業・団体を表彰しています。また、地域活動に取り組むNPOと企業等をつなぐため、多様な主体が集う交流会やワークショップ等のイベントも開催しています。プロジェクトの詳細、申込方法については県ホームページをご覧ください。

SAITAMA社会貢献賞表彰式



令和6年度 SAITAMA社会貢献賞表彰式

【令和6年度受賞者】(敬称略)
・IKEA新三郷
・株式会社エイチワン
・埼玉縣信用金庫
・サンケン電気株式会社
・ネットトヨタ東埼玉株式会社



SAITAMA
社会貢献プロジェクト



多様な主体が一堂に会する交流会・ワークショップ



社会貢献活動・地域活動に取り組む多様な主体が一堂に会する交流会やワークショップを開催しています。参加されたい方は、下記までお問い合わせください。
埼玉県県民生活部共助社会づくり課 活動支援担当(TEL 048-830-2819)

埼玉県NPO基金への寄附の御案内

NPO基金を支える2つの寄附の種類

- 一般寄附 活用分野を指定せず、広くNPO活動の支援に活用させていただきます。
- 分野希望寄附 寄附の際に支援したい分野(SDGsにおける5つのP)を指定することができます。

SDGsにおける5つのP	活動内容の一例
人間(People)	保健・医療・福祉、子どもの健全育成などの活動
豊かさ(Prosperity)	まちづくり、観光、学術・文化・芸術・スポーツ、災害救援などの活動
地球(Planet)	環境保全、濃山漁村・中山間地域支援などの活動
平和(Peace)	地域安全、国際協力などの活動
パートナーシップ(Partnership)	活動の中間支援、多様な主体との協働などの活動

NPO基金への寄附の方法

以下の方法により寄附いただきます。詳細は「NPOコバトンびん」をご覧ください。

1. 埼玉県電子申請・届出サービスによりPay-easy(ペイジー)・クレジットカード決済
2. 「ふるさとチョイス」からクレジットカード・電子マネーで決済
3. 専用の振込用紙(寄附申込書)で金融機関からお振込み
4. 企業版ふるさと納税
5. 読み終えた書籍やDVD・はがき等の不要品で寄附「コバトンリサイクル募金」

NPO基金への
寄附の方法

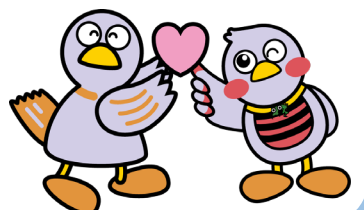


寄附に応じた特典

1. 感謝状・協力証の贈呈
NPO基金への寄附の累計が、個人で10万円、団体で50万円以上の方に知事から感謝状を贈呈します。個人・団体問わず、1回の寄附額が1万円以上の方に協力証を贈呈します。
2. 助成事業に寄附者名を明示
年度内に50万円以上の寄附をいただいた方は、寄附を活用して実施する県の助成事業に、応援者としてご自身のお名前や企業のプロジェクト名などを設定することができます。
3. バナー広告の掲載
NPO基金への寄附の累計が50万円以上の団体様は、ホームページ「NPOコバトンびん」にバナー広告を掲載することができます。(要申込)

税法上の優遇措置

当基金に寄附した場合、地方公共団体への寄附として税法上の優遇措置があります。
税法上の優遇措置に関するお問い合わせ先
埼玉県総務部税務課(TEL 048-830-2651)



コバトンリサイクル募金

コバトンリサイクル募金とは？

県では協力事業者である嵯峨野株式会社(リサイクル募金きしゃぽん)と協定を締結し、不要品で寄附ができる「コバトンリサイクル募金」を実施しています。

寄附された不要品は同社が査定・換金し、寄附者本人に代わって、埼玉県特定非営利活動促進基金(埼玉県NPO基金)に寄附されます。

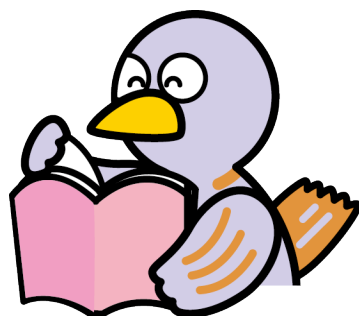
お申込み1件につき、嵯峨野株式会社からも100円が寄附されます。



コバトンリサイクル募金



リサイクル募金きしゃぽん



リサイクル募金の流れ

①申込み

②査定・換金

③寄附



宅配業者が集荷に伺います。

※5点から送料無料！

リサイクル募金
きしゃぽん

きしゃぽんからも
1件につき100円が
寄附されます。

来賓つながる寄附プロジェクト
埼玉県NPO基金
埼玉県特定非営利活動促進基金

お名前を添えて
寄附します。

申込フォームは
こちら



お申込方法

①電話で申込み

0120-29-7000

寄附先ID「112」とお伝えください。

②WEBで申込み

コバトンリサイクル募金

kishapon.com/saitamaken-npo/

取扱品目



本・DVD・CD・ゲーム

本は原則 ISBNコードあり、出版から10年位までのもの



切手・ハガキ・金券類



貴金属・ジュエリー

金・銀・プラチナ・宝石を含むもの



ブランド品・時計・万年筆



カメラ・レンズ



蒸留酒



トレカ・フィギュア・模型



グランドピアノ・アップライトピアノ

宅配便での集荷ではございません
フリーダイヤルへご連絡ください

骨董／絵画／掛け軸／和装小物／ゴルフ／バイオリン／ギター／スマホ／タブレット／工具／喫煙具（Zippo）他、ご相談ください

⚠ 取り扱いできません
送らないようご協力ください

タバコ、カビ臭／付属品の欠品／著しい汚れ、破損
ISBNコードがない本・週刊誌・大型家電・パソコン・プリンター・衣類・着物・家具

採択事業の詳細情報・その他 県の取組について

埼玉県NPO情報ステーション「NPOコバトンびん」

埼玉県NPO基金を活用した事業やNPO法人の検索などNPO活動に役立つ情報を掲載しています。

埼玉県共助の総合ポータルサイト「埼玉共助スタイル」

地域活動に関する情報や共助の取組事例など「共助社会づくり」に関する情報を掲載しています。

Facebookページ「Saitama共助Style」

県内NPO活動や共助の取組事例などの情報を発信しています。

「ウエルシア薬局」でのNPO関連広報物の配架

ウエルシア薬局と埼玉県は「共助社会づくりのための協力に関する協定」を締結しており、県内店舗への埼玉県NPO基金募金箱の設置や店内のフリースペース「ウエルカフェ」の活用などに御協力いただいています。



NPOコバトンびん



埼玉共助スタイル



Facebookページ

